

CDBB 組織情報要件(OIR)目次の概略

[CDBB International BIM Toolkit](#)

1章：イントロダクション（Introduction）

業務運営および広範な戦略的目標を支援するために提供されるべき情報を定義するもの。こうした目標はすでに、組織内で規定されている可能性が高いが、それらに依存する情報を明確に特定できるような体系的な構造が整備されていない可能性がある。組織情報要件（OIR）の構築を進める際に考慮すべき具体的な項目を示し、支援することを目的としている。既存の情報管理プロセスや目標をOIRテンプレートに集約・参照することで、組織全体の情報ニーズを評価できる。

2章：目標と方針（Goals and policies）は、資産に関連する情報を取得、維持、利用するための組織の目標／目的を明確にする。組織の目標に続いて、その目標と関連する目標を決定／影響する外部および内部の方針を概説する。

目標の例

- 2030年までにネット・ゼロ・カーボンを達成する；
- 2025年までに建設コストを20%削減する；
- 2025年までに、資産あたり5%の事後保全活動の削減。
- 現場の安全性を向上させ、2030年までに事故を45%削減する。

2.1 関連政策と外部からの影響	目標、戦略的方针、影響は、既存の内部および外部からの影響（基準や規制など）を示す
------------------	--

3章：必要な情報と活動（Information requirements and activities）は、組織目標をサポートするために組織が必要とする情報、情報を必要とする目的を定義するセクションである。その目的は、日々の活動を通じてISO 19650シリーズの原則を採用することで得られる、ハイレベルな情報管理への意欲を伝えることである。情報管理を改善するためのこれらの戦略的な業務要件とシステムは、内部および外部の方針の組み合わせから導き出される。

理想的には、前のセクションで特定された目的と方針をより詳細に示すべきである。そうでなければ、ISO55000シリーズに基づくアセットマネジメント活動を採用するとよい。

4章：構造と責任（Structure and responsibilities）は、内部と外部の両機能について、その全体像を理解し、組織の関連する担当分野を概説する。そうすることで、現在および将来の情報要件を最適化する。

4.1 組織構造	情報管理プロセスのための組織構造を概説し、内部部門、関連するプロセス／方針、外部利害関係者との必要な相互関係を明らかにする
4.1.1 社内組織グループ	部門と役割を列挙
4.1.2 外部組織グループ	発注チームの企業と役割を列挙

5章：ガバナンス（Governance）は、目的とそれに続く方針および要求事項が見直され、更新され、改善されるプロセスを記述する。情報要件が目的に合ったものであることを確実にするためには、フィードバックを得て、現在の組織のニーズを見直すことが重要である。これは、資産情報管理に携わる者を含むべき年次の教訓レビューの中で行われる。